

### 着々と事業が進む常磐道県境～亘理間

常磐道の建設事業は地域の皆様方のご協力により、着々と進捗しています。山元～亘理間11.5kmについては荒浜橋が完成し全ての橋梁工事、土工工事がほぼ完成しました。舗装工事を6月に契約し、現場着手の準備を進めています。また、新地～山元間10kmについては、8月1日に用地幅杭 杭打ち式を挙行し、大條町長はじめ関係者が事業促進を願い、力強く杭打ちを行いました。

現在、用地補償・契約に向けて幅杭設置、用地測量、建物調査を進めています。仙台(工)では常磐道の早期全線開通に向け、社員一丸となって事業を進めてまいりますので、地域の皆様方の一層のご理解・ご協力・ご支援をお願い致します。

仙台(工)所長 小山内 貴司



## 常磐自動車道 山元～亘理間工事情報

### あらはま ばし 荒浜橋(鋼上部工)が竣工！

山元～亘理間5橋のうち、最後の橋梁工事となった荒浜橋が完成しました。県道塩釜亘理線を渡る荒浜橋は、橋桁の架設のため、歩道を付替え、3月と7月には12日間も県道、町道を交互規制させて頂きました。地域の皆様のご協力に感謝申し上げます

- ・請負人:横河工事(株)
- ・現場代理人:磯崎 良秋
- ・工期:H18.8.9～H20.8.7(730日間)
- ・工事内容:鋼単純合成箱桁47.5m、鋼重:136t



完成した荒浜橋

### こうやしょう 高屋小6年生が荒浜橋を キャンパスにお絵かき！

7月19日(土)、高屋小学校6年生15名とその兄弟7名及び先生・保護者8名の計30名を招いて、荒浜橋完成イベントを行いました。

児童は完成した荒浜橋の橋面をキャンパスにチョークを使って道路や車のお絵かき、手形のスタンプ、高所作業車からの作品確認と昇降体験を行いました。

夏休み初日で元気いっぱいの児童は、終始笑顔が絶えることなく、環境にやさしいソーラーカーや交通安全を呼びかけた絵などをのびのびと描き、最後に「コンクリートの上に描けて楽しかった」、「手形を押して良かった」と感想を話していました。



けっさくの絵をバックに記念写真



一生懸命にお絵かき



手形押しは楽しいな

## 亘理町一斉清掃に参加する！

7月5日(土)、亘理町の一斉清掃に仙台(工)安全協議会21名が参加しました。齋藤町長の開会挨拶では協力団体として弊社を紹介して頂き、参加者はことのほか張り切って、阿武隈川上流から流れて河口の砂地に埋まったペットボトルや空き缶を掘り出し、中の砂をかき出して、ゴミの分別も含め約1時間清掃作業に汗を流しました。



開会挨拶を聞く参加メンバー



ペットボトルや空き缶がいっぱい！



用地幅杭 杭打ち式を挙行！  
 ー常磐道早期全線開通に向け一致団結ー

新地～山元間山元町の10kmは、3月末に調印式を終え、幅杭設計を進め、用地幅杭を打設する段階になりましたので、8月1日(金)に幅杭 杭打ち式を執り行いました。式典では、関係者9名が常磐道の事業促進を願い一致団結し杭打ちを行い、特に地元対策協議会長及び地権者会長には気合を込めて杭を打って頂き、常磐道に期待する熱い思いを感じました。



一致団結して杭打ちを行う



大條町長のあいさつ



気合が入る地権者会長

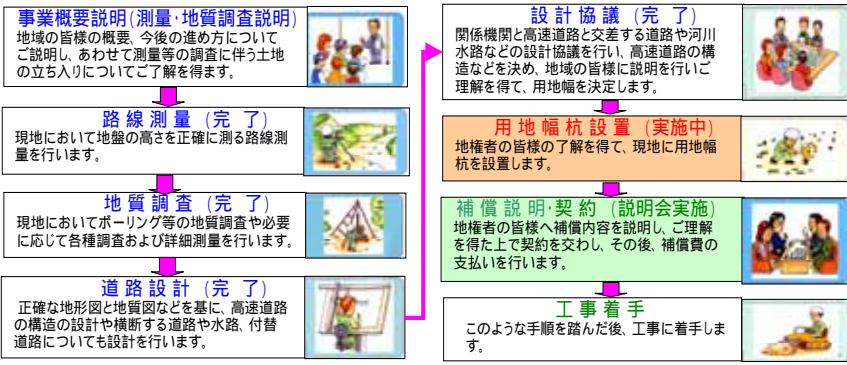
山元地区の用地説明会を開催

6月25日(水)、山元町中央公民館において、山元町の用地説明会を行いました。当日はお忙しい中、116名の参加を頂き、NEXCO東日本が用地事務を委託している宮城県土地開発公社から、「用地補償の手順と用地測量について」の説明、及び当事務所からは、「契約予定時期」と「田んぼや果樹等の21年度の作付けは、契約如何にかかわらず可能である旨」を説明させて頂きました。



真剣に説明を聞く参加者

**工事着工に向けて着々と...**  
 新地～山元間は、上記のとおり、用地説明会、幅杭 杭打ち式を終えて、現在は用地幅杭設置の他、次の現地作業をしています。地域の皆様のご協力をお願いします  
 ・幅杭設置【～11月】(株)秋元技術コンサルタント  
 ・住家調査南【～12月】(株)三和技術コンサルタント  
 ・住家調査北【～12月】(財)日本不動産研究所  
 ・用地測量一工区【～12月】昭和(株)  
 ・用地測量二工区【～12月】(株)一測設計  
 ・用地測量三工区【～12月】国際航業(株)  
 ・物件調査【9月～1月】未定



あづまかいどう  
 山元町の町道 東街道の清掃活動を行う！

当事務所では、地域の方々の事業協力に感謝して、5月10日(土)に東街道11kmの清掃活動を実施しました。今回の参加者のまちづくり整備課3名、協力会社10名及び当社社員13名の総勢26名は、東街道の空き缶・ペットボトル等のゴミ拾いを9時から約2時間行って、可燃ゴミ、不燃ゴミ合わせて約170kgを回収しました。沿道から「ご苦労さん」と励ましの声を掛けられる場面もあり、楽しく実施できました。



東街道の空き缶・ゴミを拾う



回収したゴミと参加メンバー

編集後記:「いぐねだより」第15号の発刊です。今年には4年に1回の北京オリンピックや高校野球を観戦して、郷土出身選手の活躍に、このほか熱く燃えた夏になったのではないのでしょうか? 灯ろう流しや花火が終わり、実り多き秋を迎えようとしています。  
 【編集責任者: 副所長 山田 TEL 022-248-4552】

